



## 不動産学部・保証人各位

前学期までの学修状況報告に併せて、不動産学部から後学期の学修を進める上で重要な情報をお伝えします。

なお、このお知らせは保証人様にお送りしています。在学生に対してのお知らせは、担任教員、Webポータルシステム、manaba、不動産学部HP等を通じて連絡致しておりますが、保証人様からも一言お伝え頂けると幸いです。

## 不動産取引演習A・C、4年生宅建学内試験について

### ◆不動産取引演習A・Cについて

不動産取引演習A・Cは、進級要件科目です。単位が取得できないと2年生、3年生に進級できません（留年です）。単位を取得するためには、以下の1または2に該当することが必要です。

1. 宅建本試験に合格する。
2. ①宅建本試験を受験し、解答番号を再現して提出する、②学内試験で一定以上の成績を取める、③出席要件を満たす、の3つを満たしている。

後学期の講義は、不動産取引演習Aは9月24日から、不動産取引演習Cは9月20日から開講します。講義は、**対面講義を予定しています。**

### ◆4年生宅建学内試験について

宅建未取得の4年生を対象に、9月18日に第2回宅建学内試験を行います。7月3日に実施した第1回試験とあわせて成績評価を行います。宅建本試験に合格するか、学内試験の成績が一定以上でなければ、卒業演習の単位を取得できません（卒業できません）。

### ◆勉強の仕方

学生には、常に指導していますが、保護者（保証人）の皆様におかれても、以下の点をご理解の上、学生に接していただくよう、お願い申し上げます。

#### ①あきらめない。言い訳しない。

1, 2年生の中には、前学期の成績が芳しくなかったという学生も少なくありません。むしろ、半数以上の学生が不本意な成績だったと思います。不動産取引演習では5月、6月、7月と3回学内試験を実施していますが、いずれも本試験と同レベルの問題を出しています。「難しいのが当然」なのです（それでも満点を取る学生もいます）。

前学期に3回も試験を行うのは、学生諸君に本試験の難しさを知ってもらう意味もあります。極論すれば、学

内試験の成績が悪くてもいいのです。間違えたところをしっかり復習して、本試験では確実に得点できるようにすることが大切です。

「宅建試験は難しい。自分には無理だ」とあきらめるのではなく、まずはテキストを読み直すことです（苦手意識が強い分野はテキストの書き写しも有効です）。前期の講義動画も視聴できます。**あきらめない。言い訳しない。**この2点を守れば、**今からでも本試験合格に十分、間に合います。**

#### ②前期の学修内容の復習に努める

夏季セミナー応用コースの対象となった学生は、夏季セミナーで使った予想問題集の復習に努めてください。オープンカレッジ土曜演習問題の復習も効果的です。それ以外の学生は、基礎を固めることが大切です。焦らず、テキストを読み直し、講義動画を活用して、復習に努めてください。まずは過去問5年分を解き、内容が理解できるようになることが目標です。



夏季セミナーの様子

#### ③後期土曜模擬試験（オープンカレッジ）を受講する

9月4日（土）より、後期土曜模試がスタートします。過去のデータでは、5回行われるこの模試で**平均得点が33点以上の学生は全員合格**しています。毎回の模試を本試験だと考えて予習して臨み、復習することで力をつけることができます。また模試を受けることの意味は、実力判定（弱点分野の発見）だけではありません。時間配分を試す、問題を解く順番を知る、試験の雰囲気慣れるなど、さまざまな効用があります。

学生には、土曜模試にチャレンジするようお勧めください。

後学期も教員一同、合格に向けて全力で指導します。学生が本試験合格を目指して勉強を続けるよう、保証人の皆様からご指導、激励頂ければと思います。



## 就職関係のお知らせ

就職支援委員会では、例年インターンシップ派遣（春季と夏季の2回：主に1、2年生対象）、就職合同ゼミの開催（春、夏、冬に各1回）、合同企業説明会（不動産学部主催）、不動産学部学生向け就職ガイドブックの配布（11月に配布：3年生対象）を実施しています。さらに、(株) LIXILリアルティとの連携により最新の業界情報を得られるよう努めています。また、キャリアサポートセンターと連携し、専門的知見を持つ「就活コーチ」による個別指導も実施され好評を得ています。学部同窓会(緑風会)も就職支援を積極的にバックアップしています。なお、宅建試験に合格している学生の内定率はほぼ100%で、3年生までの間に宅建を取得することは内定獲得に大変有利に働きます。



4年生による進路座談会(6/22)の様子

### 〇3年生の保護者の方へ

就職に向けての活動はすでに始まっています。マイナビやリクナビ等の就職情報サイトを通じて、企業が行う1Day、2Dayのインターンシップに参加し、会社を「知

る」ことが重要となります。またこのインターンシップが実質的な選考を兼ねるようになってきています。また今の時期に、「就職」のためにご家族で話し合う機会を持ってください。さらに、あわせて、学生がキャリアサポートセンター主催の就職行事にはすべて出席しているか、新聞・ニュースを毎日読んでいるか、企業の筆記試験(SPI等)対策を開始しているのか十分ご確認ください。

### 〇4年生の保護者の方へ

7月上旬現在での内定率は約60%で、活動中の学生が多くいます。企業の採用活動はまだ終了していません。内定を獲得していない場合においても、学生を励ましていただき、粘り強く就職活動が続けるようご指導ください。就職支援委員会では現在、未内定の学生に対して、個別の連絡指導を実施しています。不安な気持ちは一人で抱えず、就職支援担当教員に相談するよう、学生にお話してください。ご家族の間で学生の将来についての話し合いをされていますでしょうか。私たち就職支援担当教員は、ご家族の意向も踏まえ、学生のみなさんの進路決定をサポート致します。ご不明な点は、キャリアサポートセンター、担当教員：藤木(4513)、山本(4612)までご相談ください。

## 新任教員よりご挨拶（金 東煥 先生）

今年度4月に不動産学部に着任した金東煥（キムドンファン）です。マクロ経済など経済関連科目を担当しており、グローバル経済・不動産市場で活躍し得る人材育成を目指します。国際感覚と知識を身に付け、世界を舞台に羽ばたく「挑戦者」になりましょう。

## 不動産鑑定士試験に合格し大学院に進学！

はじめまして、私は明海大学不動産研究科一年生の戴小龍です。私は明海大学に不動産の知識を系統的に勉強して、四年生の時に不動産鑑定士試験に合格しました。不動産鑑定士は不動産業界の中で専門的な知識が最も必要とされる資格であると考え、自分の将来の発展のために明海大学大学院に入学しました。大学院では学部時代に



不動産鑑定士サークルでの活動の一コマ

学んだ知識を基に、深く不動産に関する知識を学んでいます。自分の目線を広め、将来の鑑定士としての能力も高めたいと考えています。

## 国内研修（小杉 学 先生）

今年の4月から来年の1月末日まで、明海大学国内研修員として、授業担当を外していただき（他の先生が担当しています）、地方都市の再生について集中的に研究しています。研究は、フィールドワークと言って、実際の現場に入り、実態を直接体験しながら、問題点や解決策を探ります。テレビのドキュメンタリー番組のようなものです。研究フィールドのひとつに、明海大学が地域再生連携協定を結ぶ山形県上山（かみのやま）市があり、市役所や現地NPOの人たちと共に、空き家を人気のカフェやそば屋にしたり、工場跡地の活用方法を探っています。来年度は、コロナの状況が好転すれば、かみのやまをテーマとして、学生の皆さんと一緒に、フィールドワークを行いたいと考えています。ぜひ参加してください！

## 資格試験日程

① 賃貸不動産経営管理士 検定日：2021年11月21日（日） 申込期間：2021年8月16日（月）～9月24日（金）	担当：山本卓先生
② マンション管理士 検定日：2021年11月28日（日） 申込期間：2021年9月1日（水）～9月30日（木）	担当：藤木亮介先生
③ 管理業務主任者 検定日：2021年12月5日（日） 申込期間：2021年9月1日（水）～9月30日（木）	担当：藤木亮介先生
④ 2・3級FP技能検定 検定日：2022年1月23日（日） 申込期間：2021年11月9日（火）～11月30日（火）	担当：山本卓先生
⑤ 不動産鑑定士 検定日（短答式試験）：2022年5月中旬 （論文式試験）：2022年8月中旬の3日間 申込期間：2022年2月中旬～3月中旬 （詳細スケジュールは例年11月に発表）	担当：小松広明先生
⑥ 二級建築士 検定日（学科の試験）：2022年7月上旬 申込期間：2022年4月中旬～下旬 （詳細スケジュールは例年3月に発表）	担当：齋藤千尋先生